

coop

兵協連だより

HYOGO CONSUMERS' CO-OPERATIVE UNION

2024 4



co-op



Jforest



2月16日に兵庫JCC設立40周年記念 虹の仲間づくりカレッジ
修了生のつどいを開催しました。(関連ページ5)



関西学院大学生協
専務理事

齊藤 和久
(さいとう・かずひさ)

2024-2026 「食事業」再構築の3年間へ

平素は多大なるご指導を頂戴し誠にありがとうございます。

関西学院大学生協／大手前大学生協の専務理事を務めております、齊藤と申します。

大学生協に勤務して早24年が過ぎようとしています。大学生協では主に旅行業、住まい斡旋、共済事業、経理を担当してきましたが、振り返ってみると大学生協事業で中心を担う「食事業」にはこれまでほとんど携わってきませんでした。

コロナ期を経て活気を取り戻しつつある関西学院大学キャンパス内ですが、学生組合員の食事の摂りづらさが大きな問題となっています。40分という短い昼休憩での食事の忙しなさ、生協食堂・ショップまでの遠さ、営業時間短縮による課外活動後の夜間の食事の困難さ等です。学生組合員にもっと活発でいてもらいたい！と考えた時にまず真っ先に思い浮かんだのは、「学生組合員の食事情を大きく改善したい！」という思いでした。前述のとおり「食事業」にほとんど携わってこなかった私からするとこれは大きすぎる（そして無謀な？）挑戦なのかもしれません。

関学生協では2024年1月より、

食堂・ショップ・広報チームからメンバーを選出し「ミール（食）タスク」を起ち上げ改善に向けた議論を繰り返しています。内製弁当・焼きたてパンの製造ラインの見直し、食堂・ショップの品揃えの見直し、出張販売できそうな場所の検討等、とにかく今はアイデアをたくさん出すようにしています。

この4月より西宮聖和キャンパス・神戸三田キャンパスでは生協ショップ以外の場所内で製弁当・井を出張販売できるようにしました。食堂では出食レイアウトを大きく変更することで少しずつですが混雑緩和を実現しつつあります。また、秋頃からセルフレジ導入による夜間無人営業も予定しています。このように2024年は様々なアイデアを出し（P）、実際に試し（D）、検証することで（C）、2025年へ繋げていく（A）、準備と投資の年と位置付けています。そして2025年を経て2026年には大学生協による便利な「食事業」が「学内の当たり前」となっていることが今の私の目標であり挑戦でもあります。困難なことも多々あるかと思いますが引き続き、皆様からのご指導をよろしくお願い申し上げます。

CONTENTS

- 2. 想点
- 3. ひょうごまるごと健康チャレンジ2023実行委員会報告／共済生協部会 報告
- 4. 兵庫 JCC 2023年度「虹の仲間づくりカレッジ」開催報告 第2弾
- 5. 兵庫 JCC 「虹の仲間づくりカレッジ修了生のつどい」開催報告

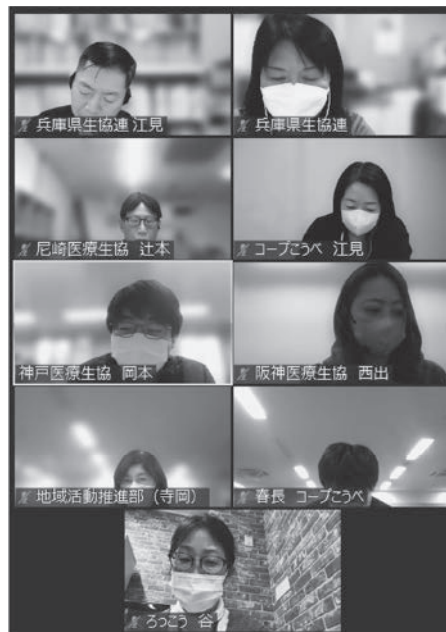
目次
目次
目次

- 6. 協同組合のかけ橋
- 7. 兵庫県のページ／ヨッシーの窓
- 8. 兵庫県生協連 ホームページ リニューアルのお知らせ／2024年度行事予定（主要行事）／県連行事予定／編集後記

第4回 実行委員会を開催

2月1日、「ひょうごまるごと健康チャレンジ2023」第4回実行委員会をオンライン開催しました。

今回は「ひょうごまるごと健康チャレンジ2024」に向けて、チャレンジのコースや実施時期、シートの形状について、委員で検討しました。また、各生協で進める上での問題点についても話し合いました。各生協とも、職員への周知や、若い人、大学生、子どもたちの参加をどのように進めていくかが課題となっていました。また、イベントでの周知とともに、身近な地域との協働を大切に、健康チャレンジの広報活動を含めた健康チェック活動をしていきたいという意見が多く出されました。



兵庫県生協連 第3回 共済生協部会を開催

2月15日、兵庫県民会館にて第3回共済生協部会を開催しました。

会議の初めに、こくみん共済コープより「令和6年能登半島地震の支援『災害対応ニュース』」を基に情報提供いただき、コープこうべから日本生協連の能登半島地震への支援について情報提供いただき共有することができました。委員会では、各部会委員会から2023年度の振り返りと2024年度事業活動計画、方向性について報告いただきました。各生協の現在の課題、特に契約満了による減少に対しての取り組みなどについて共有化し、さらに、2024年度事業活動計画については各生協の取り組みについて活発な意見交換ができました。



2023年度

「第8回 虹の仲間づくりカレッジ」 実践報告会を開催しました

2月9日、兵庫JCC 2023年度「虹の仲間づくりカレッジ」の実践報告会をコープこうべ協同学苑（兵庫県三木市）にて開催しました。

虹の仲間づくりカレッジのメンバーは、8月に3チームを結成、SDGsのテーマを基に解決すべき課題を設定し、さまざまな協同組合のメンバーと協働しながら実践しました。

各チームの発表内容

チーム名
「リトルマーメイド」
テーマ
「魚を知ってもらう」



メンバー

生活協同組合コープこうべ 宅配運営 宅配業務推進 大阪北地区本部	法田 哲さん 高橋 由希さん
兵庫県漁業協同組合連合会 流通加工部水産加工場	蓑田 治樹さん

実践内容

- 1) 水産加工場での加工場見学と未利用魚の試食会を開催
- 2) 見学会の中で子供向けのイベントを開催

チーム名
「食わず嫌い」
テーマ
「魚嫌いのこどもを減らし、魚好きのこどもをもっと増やす」



メンバー

生活協同組合コープこうべ 店舗運営 店舗運営支援 商品部 生鮮	山本 一彰さん 正木 琢也さん
兵庫県漁業協同組合連合会 のり海藻部淡路事業所資材担当	竹田 純さん

実践内容

コープこうべの子育て支援 Terakoya で子どもの水産教室を実施。魚を知って味わってもらう。

- 1) コープの養殖ブリを使ったクイズと解体。試食
- 2) 明石漁港で水揚げされた魚のタッチプールと瀬戸内海しらすと餃子の皮を使ったピザの試食

チーム名
「明日は我が身」
テーマ
「協同組合間連携の強みを活かした健康意識増進活動」



メンバー

生活協同組合コープこうべ 地域活動 地域連携推進 コープ播磨	好永 悠平さん 合田 大介さん
兵庫六甲農業協同組合 企画管理本部 経営企画	落久保大樹さん
兵庫県漁業協同組合連合会 指導部豊かな海づくり担当	門田ひとみさん

実践内容

播磨町の大中遺跡まつりに参加。健康意識UPに向け「栄養バランス〇×クイズ」「健康意識に関するアンケート」「JFの明石だこ×JAの米=協同組合連携のタコ飯の試食」「ベジチェックを用いた健康チェック」を実施。

創立40周年記念

「虹の仲間づくりカレッジ修了生のつどい」を開催しました

2月16日に、神戸市中央区の湊川神社内の楠公会館「青雲の間」にて、兵庫 JCC 設立40周年記念として、「虹の仲間づくりカレッジ修了生のつどい」を開催しました。

当日は、カレッジ修了生（全8期）の皆さん、歴代の幹事、事務局総勢46名が参加しました。

基調講演として摂南大学農学部教授の北川太一氏から「今、協同組合に期待されること—地域社会に果たす役割—」と題して講演をいただき、日本生協連管理本部人材開発グループの齋藤優子氏から、これまでのカレッジの振り返りを報告いただきました。

その後、カレッジ修了生、歴代の幹事（事務局含む）の皆さんで5つのグループに分かれ、近況報告やカレッジの思い出、カレッジで得られた繋がり、新たな協同組合間協同の実践事例などを話し合いました。

最後にカレッジを振り返っての感想や思いを、齋藤優子氏と兵庫県漁協協同組合連合会専務理事の突々淳氏からお話いただきました。



摂南大学農学部教授
北川 太一氏



日本生協連人材開発グループ
齋藤 優子氏



兵庫県漁協協同組合連合会
専務理事 突々 淳氏

その後引き続き懇親会を開催し、参加された皆さん同士のつながりを深めることができました。

新たな出会い、懐かしい出会いを通して、未来につながるエネルギーを分かち合う場となりました。

兵庫県協同組合連絡協議会 (兵庫 JCC : Hyogo-ken Joint Committee of Co-operatives)

兵庫県内の生協、JA（農協）、JF（漁協）、JForest（森林組合）の協同組合組織相互の連絡提携、共通課題の実行および全国、海外の協同組合運動との連携を図ることを目的に、1984年7月7日に設立されました。

「人とひとの心がふれあう、暮らしの良い兵庫を目指して—協同が息づくまちづくり—」を基本理念として、共通行動目標の実践に取り組んでいます。



懇親会の様子（つながりを深める会話がいろいろなところで弾みました）

JF

JF・系統団体

“命を守る運動”海上安全講習会 ～JF 育波浦で開催～

JF・系統団体による“命を守る運動”海上安全講習会を、2月20日(火)にJF 育波浦(片山 守代表理事組合長)で開催しました。

講習会では、「ライフジャケットの着用義務について」と題して神戸運輸監理部海上安全環境部 船員労働環境・海技資格課 小南課長から講演がありました。ライフジャケット着用、適切な見張りの実施、発航前検査の実施について説明があった後、「法規制以上に“命の大切さ”を認識していただき、実行していただければ幸いです」と述べられました。

続いて、「ライフジャケットの作動体験とメンテナンスについて」と題してJF 兵庫漁連指導部 北村課長より講義がありました。ライフジャケットの種類と特徴、着用時の注意点等を説明したほか、片山組合長をはじめ参加者が膨張式ライフジャケットを着用しての作動体験を行いました。参加者のライフジャケット着用の重要性について認識を高めるとともに安全への意識を高める講習会となりました。



講習会の様子



ライフジャケットの作動体験の様子

JA

JA みのり

地域の方に愛される イチゴを栽培する

イチゴ生産者の足立純也さんは、4年前に足立いちご園を設立しました。

独立するにあたり品種の選定にこだわり、約10品種を実験的に栽培し、「あきひめ」を主として5品種を選定しました。足立さんの「あきひめ」は出荷先の道の駅や直売所での人気が高く完売することも少なくありません。JA みのり西脇営農経済センターの野見山慶司さんは、「足立さんは、独立して4年目で育苗から収穫まで完璧にこなす若手生産者です。足立さんが栽培したイチゴは、甘くて口当たりが良いと評判です」と話します。

人気の秘訣は、こだわりの栽培方法にあります。イチゴは光合成によって実が大きく成長するため、各プラントに二酸化炭素を送るチューブを設置し、自動で供給するシステムを導入しています。また、天井から等間隔にLEDランプを設置し、日照時間が短い冬でも光合成が促進できるよう工夫しています。これらの方法により、一般的な収穫期より1カ月早い12月から収穫・出荷しています。

毎年、1月上旬から開催しているイチゴ狩りでは、ハウス内の通路を広く確保するだけでなく栽培プラントを高さ1m程度に設置することで、快適な姿勢でイチゴ狩りを楽しめるように工夫しています。

今後も足立さんは、こだわりの栽培方法で差別化を図り、地域の方から愛されるイチゴ農園を目指します。





～18歳・19歳に多い消費者トラブル～ 出会い系サイト・マッチングアプリ による副業トラブル

2022年4月1日に成年年齢が18歳に引き下げられてから2年が過ぎましたが、社会経験の少ない18歳・19歳の若者が巻き込まれる消費者トラブルが増えています。今回、副業のインターネット広告をきっかけに被害にあった事例を紹介します。

事例

『メッセージ交換だけで報酬がもらえる』という副業のインターネット広告を見つけ、指示されるがまま有料出会い系サイトに登録。『報酬を受ける手続きが必要』『エラーが発生したのもう一度』など、何かと理由をつけて有料でのメッセージ交換を何度も指示され、報酬を得どころか課金を繰り返してしまった。(18歳 女性)



トラブルにあわないためのポイント

☑ もうけ話はうのみにしない!

「メッセージ交換だけで報酬が」、「スマホだけで稼げる」など、**簡単に稼げることを強調する**インターネット上の広告や、知らない相手からのメールやSNSで誘われるもうけ話などは、うのみにしないようにしましょう!

☑ 大事な情報を教えない!

インターネット上で知り合った相手が本当に信用できるか慎重に判断し、安易に**個人情報など大事な情報を教えない**ようにしましょう!

☑ 別の連絡手段に誘導されたら、疑って!

SNSから出会い系サイト・アプリなど、**別の連絡手段に誘導された場合には注意**しましょう!

☑ 相談&スクショで証拠を!

トラブルに巻き込まれた際には早めの相談を! インターネット上でやり取りした内容は**スクリーンショットなどで保存**しておく**と大事な証拠**になります。

兵庫県立消費生活総合センター

☎ 078-303-0999



適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネット

ヨッシーの窓

みなさま、こんにちは。適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネットの吉江直記です。

春という季節は、そわそわしますね。年度末であったり、卒業式があったり、入学式があったり、新しい生活を始める季節だったりします。自分自身の生活に変化があるわけではないのですが、いつもの通勤電車の中のメンバーが変わったり、よく行く定食屋さんのメンバーが変わったり、それだけで、僕も春を感じます。

さて、クーリング・オフがメール等によってもできることになったお話の続きです。このクーリング・オフに関する改正は2022年6月からなのですが、それ以降に作成されている契約書「書面(はがき等)」のみと記載されていることも時々あります。この場合は、契約書の記載事項に不備があると考えられます。なので、たとえ、契約書を受け取ってから8日(もしくは20日)のクーリング・オフ期間が経過していたとしても、クーリング・オフができることとなります。クーリング・オフがメール等できるようになったのと同じように、事業者が交付する契約書などの書面も、物理的な書面でなくてもよいようになっています。この点については次回に続きたいと思います。

(ひょうご消費者ネット 理事 司法書士 吉江直記)

ひょうご消費者ネット
連絡先

〒650-0011 神戸市中央区下山手通五丁目7番11号兵庫県母子会館2階C
TEL: 078-361-7201 E-mail: office@hyogo-c-net.com



MOVE

2024年4月1日より ホームページを リニューアルしました!

<https://www.coop-hyogo-union.or.jp/>



皆さまへわかりやすく情報をお届けできるようにコンテンツを整理し、デザインとページの構成を見直しました。



スマートフォンでも見やすく改善

会員専用ページも使いやすくなりました!



「兵庫 JCC」の専用ページ登場!

会員生協・団体紹介のページも刷新!



兵庫県生活協同組合連合会

検索

ホームページを閲覧するタイミングによっては、ブラウザの古いキャッシュが残ってしまい、うまく表示されない場合があります。その際は、大変お手数ですが **[Ctrl]** と **[F5]** のキーを同時に押していただくと最新の状態で閲覧できます。

今後もより充実したホームページにしていきますので、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

2024年度行事予定(主要行事)

※変更になる場合があります

開催日	兵協連主要行事/研修	開催日	兵協連主要行事/研修
4月 8日(月)	第6回理事会	8月 21日(水)	近畿地区生協・行政合同会議
5月 20日(月)	監事会(期末監査)	10月 7日(月)	第3回理事会
6月	3日(月)	10月 24日(木)	2024年度 兵庫県生協大会
	24日(月)	12月 2日(月)	第4回理事会
7月 5日(金)	第102回国際協同組合デー・兵庫県記念大会	2025年 1月 11日(土)	新春トップセミナー・賀詞交換会
8月 5日(月)	第2回理事会	2月 3日(月)	第5回理事会

編集後記

皆さまのお手もとに今号が届く頃には、すっかり桜満開でしょう。暖かな日差しから春の訪れを感じるこの季節は、誰もが優しい気持ちになりますね。とは言え、まだ寒の戻りや花冷えもある時季。私達の人生も同じで、アップダウンがあります。それでも春は心機一転、新しいスタートを意識して前向きな気持ちになれる季節。それが春。4月。皆さま2024年度も兵協連だよりをどうぞよろしくお願ひいたします。

新しいことに挑戦ということ、今号は特集記事を見開きで掲載しています。ぜひ両手に持ってお読みください。もうひとつ、生協連合会のホームページをリニューアルしました! 今後皆さまに愛されるホームページになるよう情報をどんどん更新していきます!

〈吉本〉

県連行事予定

- 4月 8日(月) 第6回理事会 (県民会館 鶴)
- 4月 8日(月) 第1回役員推薦委員会 (県民会館 鶴)
- 4月 10日(水) ひょうごまるごと健康チャレンジ 2024 第1回実行委員会 (オンライン)
- 4月 26日(金) 兵庫 JCC 第1回事務局会議 (兵庫県生活協同組合連合会)

